



# 議会だより

# 北栄

北栄町議会

54

令和2年3月

「あふれる創作意欲」  
(裏表紙に関連記事)

非正規に期末手当 2

出前座談会 6

町政 ここを問う 8

追跡あの質問 17



<http://www.e-hokuei.net>

北栄町議会

検索



# 質疑あれこれ

## 非正規職員にも 期末手当

12月定例議会を、12月9日から20日まで12日間の会期で開きました。

二つの一般会計と三つの特別会計の補正予算、そして条例制定2、改正4、さらに三つの指定管理者指定等、全20議案すべてを原案どおり可決しました。

### 会計年度任用職員制度

**問** 長谷川 昭二

会計年度任用職員にはフルタイムとパートタイムがあるが、待遇の違いは、

**答** 磯江総務課長

フルタイムには退職手当、期末手当等があるが、パートタイムには退職手当は支給されない。

**問** 津川 俊仁

1 本町ではパートタイムでの雇用となるが、臨時職員がパートタイムになることへの意向調査をする必要があるのではないか。  
2 制度の周知方法は。  
3 将来、フルタイムへ移行する考えはないか。

**答** 磯江総務課長

1 調査する考えはない。  
2 募集要項に明記し、説明はしたい。  
3 他の自治体の状況を見て、判断したい。

**問** 斉尾 智弘

1 こども園では、早朝から延長保育まで園児を預かるため、保育教諭のローテーションを組んでいるが、パートタイム雇用で体制はとれるか。  
2 パートタイム保育教諭の職務の重さはどうか。

**答** 磯江総務課長

1 現状のローテーションで対応できる。  
2 正規職員の指導・指示のもと、パートタイムが補佐する。

※会計年度任用職員

今年4月に施行される改正地方公務員法で、あらたにスタートする制度。  
1日、7時間45分の勤務がフルタイムで、それに満たない場合はパートタイムとなる。

### 一般会計補正予算(5号)

タクシー利用助成券

**問** 宮本 幸美

現在の利用状況は。

**答** 田中福祉課長

11月末で571人に562万円を助成している。年間の助成額を860万円と見込んでいる。

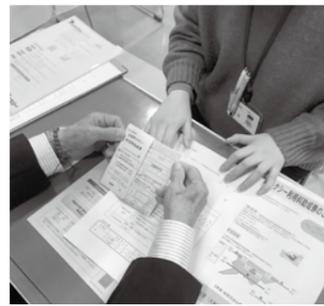
家屋の全棟調査

**問** 斉尾 智弘

調査費が多額になっているが、今後も継続するか。

**答** 斉尾税務課長

今後の全棟調査は考えていないが、評価・未評価の判断ができるよう結び付けていく。



利用助成券の申請中

防犯街路灯の新設

**問** 長谷川 昭二

一定間隔での設置が理想だと思いが、設置基準はどうなっているか。

**答** 磯江総務課長

50m間隔で設置するのが基準で、電柱に共架が基本である。学校からの要望で、西高尾等に3基新設する。



判断が難しい物件

# 質疑あれこれ

### 介護保険特別会計(3号)

なぜ予備費

**問** 秋山 修

歳入の保険者機能強化推進交付金と同額が、歳出の予備費に計上されている理由は。

**答** 田中福祉課長

各自自治体の取り組み状況に応じて、国が報奨として交付するもの。  
年度中途での交付であったため、予備費に積み上げ今後活用していく。

### 一般会計補正予算(6号)

レークサイドのトイレ新設

**問** 飯田 正征

1 大きな大会を開催したときに、トイレが足りないのか。  
2 身障者用や授乳室が必要ではないか。

**答** 松本観光交流課長

1 休憩所の隣に設置することで、利用者の利便性を上げるために必要である。  
2 身障者用は他のトイレにある。授乳室はないので、来年度に向けて検討する。

### 町営住宅の条例改正

連帯保証人の廃止

**問** 長谷川 昭二

入居手続きでの、連帯保証人を廃止する考えはなかったか。

**答** 藤江住民生活課長

町内在住者限定から、県内者へ要件を緩和した。  
現時点では、撤廃する考えはない。



休憩所手前の建設場所

## 賛否あり

一般会計補正予算(6号)

反対討論

飯田 正征

建設予定のトイレは、車いすの人が利用できないような場所に計画されている。  
「車いすの方は別のトイレを」とのことだが、新築予定のトイレを使用するということか。  
障がい者に対する差別である。

反対討論

田中 精一

「期末手当」とは紛れもない「報酬」であり、支給率の改定には、別途の手続きが必要である。  
議員報酬の改正にあたっては、町民の意見を聞くため、参考人・公聴会制度を活用すると明記してある議会基本条例に抵触する。

**賛成者**  
長谷川・宮本・秋山・町田  
油本・斉尾・井上・藤田  
田中・森本・津川・坂本  
野田



車いすが利用しにくい建設予定地

**賛成者**  
長谷川・宮本・飯田  
町田・油本・斉尾  
藤田・津川・阪本  
野田



# 令和元年度 高校生議会 (令和2年1月15日開会)

議長を除く12人の高校生議員が、自分たちが考える町の未来について、町長・教育長に質問しました。

当日の様子をお伝えします。詳細は次回発行の55号に掲載します。

## 北栄町の未来に向けて 鳥取中央育英高校



高校生議長が議長席に



中央校長あいさつ



開会あいさつ



質問事項がいっぱい



はりきって



大きな声で「議長！」



真剣なまなざし



堂々と



熱心にメモを取る



いよいよ私の出番



答弁する執行部



深々と一礼



まっすぐ前を見て



これから再質問



傍聴席から見守ってます



熱い講評



上手でしたよ

## みなさんからの陳情はこうなりました

陳情件名	提出者	採決結果	委員会の意見
北条こども園における施設・設備の充実について  利用する園児数に見合っていないプール	北条こども園 PTA会長 津島 望	採 択 全会一致	保育・教育環境のさらなる整備・充実が必要である。
教育環境・施設・設備の充実について	北条中学校 PTA会長 磯江 沙織 大栄中学校 PTA会長 福光 博久		
教育環境・施設・設備の充実について	北条小学校 PTA会長 岡田 綾		
大栄小学校学習環境および通学路の除雪作業の改善について	大栄小学校 PTA会長 鹿島 聖彦	採 択 全会一致 意見書を提出	学校教育環境のさらなる整備・充実が必要である。
桜を見る会の実態解明を求める意見書の提出について	足羽 佑太		
放送法における「受信設備の設置」概念の法に適合した運用について	足羽 佑太	不採択 全会一致	放送法の趣旨を逸脱しているとは言えない。

### 阪本和俊議員に

### 陳謝の処分

懲罰特別委員会が審査した結果を受け、本会議において懲罰を課すことに決定しました。「除名」「出席停止」「陳謝」「戒告」の処分のうち「陳謝」とすることと決定し、12月9日の本会議議場で、阪本議員が陳謝文を読み上げました。

#### 陳謝文 全文

私は、令和元年9月13日の本会議の一般質問において、町長の政治姿勢に関する発言中、議長の静止にもかかわらず不穏当な発言を繰り返しました。議会の品位を保持し、秩序を守るべき議員の職責に顧みて、誠に申し訳ありません。今後、二度とこのような言動を繰り返さないよう深く反省し、誠意をもって陳謝します。

# 熱い思いで質疑応答

## 4会場に65人参加

町政や議会活動に活かすため、みなさんから意見や提言・要望を聞く「議会出前座談会」を、4自治会で開催しました。参加者と議員の活発な質疑応答を、紙上掲載します。

### 西園

(参加者8人)

#### 2つの道の駅

**問** 町内2か所の道の駅は、共倒れになるのではないか。

**答** 議会内でも様々な意見があったが、町は北条地区の振興のためにも改修を決断し、議会も同意した。

#### ごみ袋値上げ

**問** ①ごみ袋値上げは、どんな理由があったのか。②ごみの減量化は、どんな方



西園のごみ収集所

**答** 法がよいのか。分別を徹底したら、広域連合に払うごみ処理費用は安くなるのか。  
①ごみ量が減らないので、ごみ袋を値上げすれば減量化の意識が働くのではないかと考える。  
②住民の意識の問題である。これからも広報紙やケーブルテレビ等で啓発していく。ごみの中にはリサイクルできるものも沢山ある。リサイクルすれば、その分は減量となり、安くなる。

#### 議員活動

**問** ①議員年金の復活はあるのか。

②議員の活動状況が、目に見えない。

**答** ①議員年金の復活は、難しいのではないかと。それほど望んではいない。

②議会傍聴をされたり、「議会だより」や議会ホームページをご覧いただきたい。

#### 国民健康保険事業

**問** 国保税は、県内で北栄町が一番高いと聞いている。どうしてそんなに高いのか。

**答** 一番ではないが、課税の算定基準となる所得が高いため。

### 岩坪

(参加者13人)

#### ごみ袋値上げ

**問** 今回のごみ袋値上げは、現行でも近隣町よ

り高いのに、さらに高く設定したことに納得できない。  
**答** せめて消費税対応なら1枚1〜2円までなのに、大袋1枚10円は消費税増税に便乗した値上案としか考えられない。値上案は議員が反対し、否決した。

#### 後口谷畜産団地跡地

**問** 後口谷畜産団地跡地に進出構想があったが、今後どうなるのか。いつまでも現状では、環境上好ましくない。  
**答** 町有地であり町としては跡地利用を進める責

### 国坂浜

(参加者34人)

#### 旧北条庁舎の活用策

**問** 北条地区の活性化のために、旧北条庁舎の有効活用が必要である。

**答** 防災倉庫として利用する。よい方法があれば提案されたい。

#### 道の駅北条公園

**問** 道の駅北条公園に賑わいを創出し、元気で明るい北条町の起爆剤にしてほしい。  
**答** 行政側も検討され、説明会もあつた。指定管理者を置き、活性化する計画をたて、努力している。議会は慎重にやらなければいけないと考えている。

#### 議員定数

**問** 議員定数は、人口的に2人減の13人が妥当と考える。  
**答** 重要な案件であり、今後とも検討する。

**問** ①新聞紙上で青山剛昌ふるさと館の移転記事が掲載された。もし移転したら、道の駅大栄は立ち行かなくなるのではないか。  
②山陰道のインターチェンジやそのアクセス道路はどうなっているか。  
**答** ①ふるさと館のあり方検討委員会で検討している。新聞社が勝手に「移転」と掲載したもので、議会としては執行部に「移転ありきの委員会ではない」と苦言を呈した。道の駅大栄の新設移転や、現在の道の駅の跡地をどう活用するのか、今後の課題は山積である。  
②山陰道北条道路は、お台場より海側となる。長いも集荷

#### お台場公園周辺

任がある。当面、企業誘致に取り組みながら最低限の維持管理をすることになる。

**問** 新聞紙上で青山剛昌ふるさと館の移転記事が掲載された。もし移転したら、道の駅大栄は立ち行かなくなるのではないか。

②山陰道のインターチェンジやそのアクセス道路はどうなっているか。  
**答** ①ふるさと館のあり方検討委員会で検討している。新聞社が勝手に「移転」と掲載したもので、議会としては執行部に「移転ありきの委員会ではない」と苦言を呈した。道の駅大栄の新設移転や、現在の道の駅の跡地をどう活用するのか、今後の課題は山積である。

### 緑ヶ丘団地

(参加者10人)

#### 大栄分館の今後

**問** 大栄分館は今後の在り方検討会で協議されている。年数も古く建て替えの方向も進んでいるようだが、財政的に問題ないか。  
**答** 大栄分館、ふるさと館、北条道の駅など協議会

#### 役場の組織

**問** 役場の組織が複雑になり、担当の係が分かりにくい。  
**答** 来庁時は、総合窓口で相談していただきたい。

#### 人口増に向けて

**問** 人口増に向けた取組はどうなっているか。  
**答** 人口増のため、様々な取組が行われている。地方創生事業で地域おこし協力隊や、お試し住宅などで人口増に努力している。

#### 旧北条中学校跡地

**問** 土地の扱いはどうなったか。



国坂浜自治会



岩坪自治会

# これでいいのか、山菜の里

町長 あおぞらガーデンの活用



藤田 和徳



館内には花の写真だけ

館内には花の写真だけ。楽しみ場となっており、今後の活用を期待している。

## 町長

山菜の里は北条海浜広

場の指定管理者が一体的に管理している。除草、芝刈り剪定作業のほか野

草観察ウォーク開催など行っている。

あおぞらガーデンの利用人数は把握していないが、散歩される方の休憩

## 藤田

山菜の里の管理棟

は月、木が休館で開館時間は9時から16時45までである。常駐ではないため、用件があれば管理者が電話対応している。館内は小さな花の写真があるのみ

で、他に何も無い。屋外も館内もテーブル、ベンチ、椅子だけだがこれでいいのか。

利用者が花木を愛し、癒される場所になり、施設全体が利用価値のある場になってほしい。

## 町長

意向調査は地域森林計

画の対象森林のうち、町内の私有人工林で、適正に管理されていない森林の状況などにより優先順位を決定して実施したい。所有者不明森林は登記簿、戸籍簿、住民票等の情報で調査し、それでも不明の場合は、経営管

## 藤田

本町では経営や管

理が行われていない森林所有者に対し、意向調査から取り組むとあるが、所有者不在、不明で調査が行えない場合はどうするか。

## 森林管理システム

# 所有者不明の調査は

## 町長 各種の情報から調査

理集積計画を公告し、町に経営管理権を設定できる特例措置があり、手続きを進めていく。



荒廃した山林

# 町政 ここを問う

12月定例議会では8人の議員が16問の一般質問を行いました。

## 質問席

質問分野	質問事項	質問者	ページ
産業・観光	蜘蛛ヶ家山	藤田 和徳	9
	森林管理システム		
防災・生活	防災マップ	斉尾 智弘	10
	内水氾濫		
	防災対策	阪本 和俊	11
	オオキンケイギクの駆除		
教育・子育て	放課後児童クラブ	油本 朋也	12
	大谷こども園の今後		
	学力向上	飯田 正征	13
	出産後の外出支援		
	幼児教育・保育無償化	長谷川昭二	14
	高校生の通学支援		
	合理的配慮の提供		
政治・政策	ほくえい未来トーク	斉尾 智弘	15
	ふるさと納税の返礼品		
	財政状況の今後	秋山 修	16

## 防災対策

# 津波への対策は

町長 防潮堤の設置は考えていない



阪本 和俊

## 町防災マップ

# 総合的な再検討を

町長 避難所の見直し

教育長 警報時は速やかに下校



藤田 和徳

**阪本** ①山陰道の工事に着手にあたり妻波自治会の説明会では、道路の高さ1.5mとあった。津波対策として、当初の計画どおり7mにしてはどうか。

②防災、防飛砂・排水路対策、盛土した道路、新田川河口の保全、大型重機等海側に抜ける道の確保などの要望書を国に提出した。「備えあれば憂いなし」である。実現に向け尽力してほしい。

**藤田** 記録的集中豪雨はもはや日本のどこでも起こりえる事態となった。小中学校では校舎の2階、3階が使用できるが、こども園では垂直避難が出来るのか。いくら早めの避難を呼びかけても、急変する事態の中、全児童を避難させることが出来るのか。

本町防災マップでは指定避難所、指定緊急避難所が県道と路線沿いに点在し、浸水区域の中にある。これで本当に安全なのか、再検討をすべき。



国坂地区のアンダーパス

**町長** 避難所は、浸水し利用できない、または利用困難となる見込みである。引き続き検討しなければならぬ課題である。

**教育長** こども園はすべて平屋なので、垂直避難はできない。

児童生徒の登校後に大雨洪水等の警報が出た場合、合速やかに、タイミングを見て下校を促す。道路が冠水していれば迂回路を設定する。中部地震を経験し引き渡しカードの作成や引き渡し訓練など行っている。



町のハザードマップ

町政ここを問う (防災・生活)

町政ここを問う (防災・生活)

**町長** ①現在の津波の想定では、家屋への被害はなく、比較的時間があり、防災無線や広報車などの呼びかけで避難が可能。防潮堤の設置は考えていない。

②山陰道の下に、河口閉塞対応重機が通れるトンネル(アンダーパス)の設置などの要望は、国に伝えた。



油本 朋也

# オオキンケイギクの駆除 実効性のある啓発活動を

町長 TCCでミニ番組



斉尾 智弘

# 内水氾濫 ハザードマップは

町長 早急に作成

**斉尾** 国交省は9、10月の台風で降った大雨により各地で「内水氾濫」が起きたことをふまえ、内水ハザードマップの作成を、市区町村に指示した。本町の対応はどうか。防災ハザードマップは各戸に配布されているが、自治会で

の勉強会、家族防災会議、マイタイムライン、避難所への避難訓練の実施、防災井戸の募集実績と今後の対応はどうか。

**町長** 本町のハザードマップは内水氾濫を考慮したものとはなっていないので、早急に作成したい。防災ハザードマップの勉強会は、自治会に声かけをしていきたい。自分のことは自分で守るということ、家族で話し合うことが大事だ。

避難所への避難訓練は自治会にお願いする。防災井戸は申請書を作り、再度募集をする。



登録が待たれる民間の井戸

**油本** この植物は以前より特定外来生物に指定され、運搬・栽培・販売などが禁止され、処分方法も細かく規定されている。

町広報紙やTCCなどでこの植物は「見つけたら駆除する花」という啓発活動はすでに行われているが、その

意識はまだ広く町民に浸透していないのではないかと。町内の定着実態を把握し、より実効性のある啓発活動を望む。

**町長** 毎年5月中旬頃から繁茂がみられることから、自治会長会や町報等で駆除について啓発をしてきた。



はびこるオオキンケイギク

正しい駆除の方法について、TCCでミニ番組を作成し放映されている。防除の必要があることは認知されつつあると考えているが、本年は、毎年倉吉の打吹山で実施されている駆除作業を、本町でも行うよう県に求める。

## 小中学校の学力向上

# 今後の取組と目標は

【教育長】 全国平均に引き上げたい



飯田 正征

**飯田** ①文科省が4月に実施した小学6年と中学3年の全国学力テストでは、本町中学の英語のみが県平均を上回った。他の学科は全て全国・県平均を下回り過去最低の成績だが、原因追求と今後の取組及び目標は。

②町内小学校の3年と6年のクラスが荒れていると聞く。この様な状況は学力に影響があると考え、町教委は承知している。

③学校関係者が学力優秀県の秋田県を視察したが、学力向上にどう取り組むのか。

**教育長** ①全て全国平均を下回っており、厳しい結果であった。今後の対応は既に「学校だより」で保護者に報告している。今後の目標は、全国平均まで引き上げたいと考えている。

②承知している。保護者と一緒になって対応している。

③大館市を訪問し「おおだて型授業」を視察した。「教わる」から「学ぶ」への転換で、子ども達への主体的に行動し、学ぶ姿勢を身につけていく様子を学んだので、実践に移したい。

**飯田** ①外出時場所や施設が町内に少なく、場所探しに苦労する」との声を聞く。外出先でも母乳が与えられる「授乳ケープ」、授乳ストラップ、上着、キャミソール、授乳用ブラジャー」を出産準備ギフトとして検討してはどうか。

②こども園、小学校の授業参観、運動会、また町内行事等が実施される際は、臨時の授乳場所を同一施設内に設置してはどうか。

**町長** ①授乳の有無や、サイズ、好みもあり、出産予定者全員にニーズがあるかどうか不明である。出産準備ギフトとしては適当ではないように思う。

②一部施設では、一室を開放している。今後要望を聞きながら、対応したい。

**教育長** ②産後の閉じこもりを防ぐため、子育て支援センターで様々な教室や事業を行い、多くの乳幼児とご家族に利用してもらっている。町内行事等の授乳室は、現在も設置している。小・中学校の



ただいま授乳中

## 委託後の放課後児童クラブ

# 半年たってどう？

【教育長】 児童に良い影響



油本 朋也

**油本** 民間委託半年経過した。①支援員の確保や資質の向上はどうか。②支援員の環境は良くなったか。③子どもたちに楽しい場所になっているか。④大栄こども学級はもと小学校に近い場所にできないか。⑤利用料の値上げを考えているか。



楽しく工作

**教育長** ①必要な支援員の確保や、委託後に4回の研修が行われている。②現場リーダーが配置され、事務機器の整備も行われた。③プロの劇団員による読み聞かせや、交流、地域との連携事業など有意義な場所となっている。④難しい。⑤現行のままで。

# 授乳場所が少ない

## 出産後の外出支援

【町長】 全員にニーズがあるか  
【教育長】 行事には設置している

生活発表会や文化祭等は、学習成果の発表の場であり、鑑賞マナーとして託児や一時保育を利用されたい。

# 大谷こども園 将来どうする

【町長】 保護者と話し合う  
【教育長】

**森本** 園児は現在27人。一人一人に目が行き届き、とても家庭的である。保護者同士の仲が良く、行事には積極的に手を貸してくれる。家庭数22世帯のうち、11世帯が特産の大栄西瓜、中玉トマトなどを生産する大規模農家



森本 真理子

**町長** 廃園を含めて検討する必要がある。総合的に勘案し、保護者と話し合いながら進める。

**教育長** 令和3年度では全体で

15人程度、5人に満たない学年も出てくる。少人数だと集団活動の中で協調性を育てる経験が不足する。保育教諭の分散は保育の質に影響がある。今後も入園児数が減少するようであれば、廃園を含めて考えざるを得ない。保護者の意見を伺いながら検討する。



大谷こども園

町政ここを問う (教育・子育て)

町政ここを問う (教育・子育て)

合理的配慮

# 民間事業者への補助は

町長 周知・啓発を進める



齊尾 智弘

**齊尾** 平成28年に障がい者差別解消法が施行されている。この法律では合理的配慮の不提供が禁止されているが、民間事業者へは、努力義務となっている。この民間事業者への合理的配慮に資する物品購入、改修工事や敷地内の点字ブロック設置への助成制度はあるか。



コンビニ入口に設置された点字ブロック

**町長**

民間の特定建築物のバリアフリー化を支援するために、工事費の一部を補助する「鳥取県福祉のまちづくり推進事業費補助金」がある。メニュー・パンフレットの点字化などに対する県補助として「障がい者が暮らしやすい社会づくり事業補助金」もある。強制することはないが、周知・啓発を進めていきたい。

幼児教育・保育の無償化

# 副食費の無償化を

町長 一部世帯は無料

教育長 負担が原則



長谷川 昭二

**長谷川** ①副食費の滞納を児童手当から徴収する動きがあり、徴収を可能にする「申出書」の提出を全ての保護者に求めるところがある。本町の対応は。②全国で100を超える自治体で副食費無償化の動きがある。本町でも幼児教育・保育の無償化を本物にするために副食費無償化の対象を広げては。



大好きな給食タイム

**町長**

②経済的に苦しい世帯に対しては副食費を無料にしている。保育料の負担のなかった第3子以降で、国の基準に合わせる新たな負担が発生する世帯には副食費を無料にしている。

**教育長**

①児童手当からの徴収は、保護者からの申出において行われる。本町には該当者はなく、「申出書」を求めることも行っていない。

②食料費は従来から保護者が負担することを原則としている。

高校生の通学

# 通学費の支援を

町長 県の方針に従う

**長谷川**

報道によると「鳥取県は、鉄道やバスなどの定期券を購入して県内高校に通学する生徒を対象に、月7千円を超える額を市町村と補助する方針を決めた」とあった。本町の対応は。

**町長**

町に具体的な調整のないまま決定されているが、県は、公共交通機関を利用し通学する生徒を対象に月7千円を超える額について、町と補助する方針を決めている。子育て支援であるので、原則、県の方針に従い対応したい。



朝の通学風景

# 地域ごとに開催を

町長 希望に応じて支援

**齊尾**

「まちづくり」リビジョンへ反映させるため、町民参加のほくえい未来トークが開催された。今回のような町民からのボトムアップ方式についての見解はどうか。

**町長**

本町の理想の姿、心配ごと・困りごとなどについて、話し合った。町への思いを直接聞き、非常に意義のある内容だった。これまで同様、町民の力を借りる取り組みを、積極的に町政に採用していく。ワークショップを地域ごとに行う予定はないが、必要に応じて地域との連携を図り、希望に応じて支援する。

本町は地域ごとに特色があり、その地域の者でないと思わないことも多いと思う。旧小学校区単位での町民参加のワークショップを開催してはどうか。



高校生も参加したワークショップ

# 委員会の調査報告

総務教育常任委員会 12月10日

## こども園を事前調査

委員会審査に先立ち、今回初めて「町立こども園PTA」から陳情が提出されたので、実情等を調査研究するため、現地にて事前調査を行った。

調査したのは「北条こども園」で、要望の①養護教員の配置及び職員増員②保護者駐車場の確保③除雪機の配備等について、要望の趣旨等をつぶさに確認した。

## 規模に見合っていない

調査をする中で、特に気づかされた点は、園児数190名、家庭数147世帯、職員数35名を擁する町内屈指の大規模園にもかかわらず、施設が規模に見合っていないという現実であった。

プールが小さい・狭い、発表会や運動会時の駐車場が圧倒的に狭いなど、建設当時から、予測も想定もしていない事態に陥



北条こども園で聞き取り

## 根本的な改善が必要

町執行部には根本的な改善が必要との判断で「採択すべきもの」とし、さらに措置として「町長・教育長に送付し、処理の経過及び結果の報告を請求する」と付け加え、全会一致で可決した。

③ 本会議での陳情案件の審査結果は、4ページを参照ください。

# 追跡 あの質問はどうなった？

【平成30年12月定例会】

**Q. フリースクール等の授業料の助成を。**

**問** 【町田貴子議員】  
不登校児童生徒の学校復帰に向けてのフリースクール等の授業料の助成を。

**答** 【松本町長】  
生活困窮者支援事業の1つとして、支援できないか検討中。



**A. 本年度から授業料の半額を助成（県内初）。**



フリースクールの愉快的仲間たち



「フリースクール・S」の校舍

## ふるさと納税の返礼品

# 「見守りサービス」を加えては

町長 準備を進めている



飯田 正征

## 飯田

日本郵政が有料で取扱う「高齢者見守りサービス」は、町外に在住する家族が依頼し、地元の郵便局員が高齢者宅を訪問し、生活状況を確認、内容等を報告するサービスである。さらに中部発信プロジェクトで商品開発に取り組んでいる「とりそらたかく」の55商品を詰合せ等にして返礼品に加えてはどうか。

## 町長

少子高齢化が進む中、この様なサービスは北条町から離れて暮らすご家族にとっても、安心・安全の一助となる取組であり、同時に高齢者の方々が高齢化せず、安心して暮らせる地域づくりにつながると思う。本町のふるさと納税の返礼品に加えるよう、準備を進めている。「とりそらたかく」の55商品も、可能であれば加えたい。



秋山 修

## 秋山

現在の財政状況を類似団体・県内の町村と比較してどう評価しているか。今後の町財政を見通したとき、持続可能で安心できる財政運営を期待できるか。次の項目はどう評価しているか。

① 収支状況

## 町長

② 地方税、地方交付税  
③ 積立金及び借入金残高  
④ 地方公会計のセグメント別の活用

県内の町村や全国類似団体と比べて、中位や下の財政状況と把握している。今後の財政状況を見通したとき、まだまだ地方債残高が高止まりしていること、必要なハード事業を予定していることもあり、地方債残高（公債比率）を注視しながら持続可能で安心できる財政運営を

※セグメント分析  
財務書類の情報をもとに、施設別、事業別等のより細かい単位（セグメント）でコスト等の分析を行うこと。

行っていく。

① 実質単年度収支は、中部地震、平成30年の台風被害対応で赤字になった。  
② 合併時の予測では地方税、地方交付税の減額が予想されたが、順調に推移している。  
③ 地方債の借入は返済額の範囲に抑えている。  
④ 事業別、施設別のセグメント分析はシステム対応ができていない。

# 安心で持続可能か 財政状況 町長 地方債残高を注視

# なかよし 兄弟姉妹



なかよしさん  
 募集中！  
 議会事務局まで

宮崎 <sup>げんじ</sup> 幻侍くん 2歳9か月 (左)  
 宮崎 ねねちゃん 10か月 (右)  
 (西園)

坂本 <sup>あゆ</sup> 安優さん 小4 (左)  
 坂本 <sup>こうき</sup> 倅輝くん 小2 (中央)  
 坂本 <sup>れお</sup> 伶應くん 小6 (右) (曲)

お調子者でサーモン大好きなげんちゃんと、なんでも興味津々で突き進んでいくねねちゃん☺  
 性格も真反対けどちゃん和兄妹で繋がってる♡そんな2人が可愛くてかわいくて仕方ないよ♡ととととかあかを選んできてくれてありがとう♡だいすきよ～チュッ♡のびのびと元気に育ってね。

3人で励まし合いながら、水泳スポ少で楽しく頑張っています。  
 クロールを泳げなかった倅輝が夏の終わりには50メートル完泳！！3人共に目標タイムを更新！自信を付けることが出来ました。  
 これからも仲良くいろんなことにチャレンジしようね。



## 表紙の写真

創作和紙人形作家 浜本 恵美子(翔鶴)さん



27歳のとき「保母」になる夢を断念し、一生に一度だけ好きなことに打ち込もうと上京。創作和紙人形グループ「やまと凰」の中西京子氏の門をくぐった。これが人形づくりに取り組む動機であった。資格取得後に帰省し、現在、弓原浜に自宅兼工房を構え創作活動をしている。平成19年に「優れた技能者」鳥取県知事表彰を受賞した。

県内の常設展示は、三朝町「陣所の館」にジオラマ110体、琴浦町「日韓友好資料館」にジオラマ200体がある。「万葉集を題材に、往時を再現した作品を製作し、近郷での常設展示を考えている」と、今後の目標を語る浜本さんから、あふれる創作意欲を感じた。

## 知っとなる？こんな北栄？

### 大宮神社 (下種)



大正4年神社合併により郷社八幡宮に合併されたが、氏子の神社崇敬と参拝不便のため昭和元年12月元氏子の下種、上種及び茶屋条は協議し元の宮地に土地を買収し大宮を創設した。その後元神社惣持の三ヶ村持山林開墾地の小作年限満期となるのを期して売却、自分配の議起きると、森本政寿や、その他の氏子の篤志により敷地の拡張のため買収、御神体の改造遷宮し大宮神社を創立した。(出典 大栄町誌)

その後元神社惣持の三ヶ村持山林開墾地の小作年限満期となるのを期して売却、自分配の議起きると、森本政寿や、その他の氏子の篤志により敷地の拡張のため買収、御神体の改造遷宮し大宮神社を創立した。(出典 大栄町誌)

## 編集後記

今回の議会だよりの編集作業は1月に行っています。今シーズンには雪らしい雪が降っていません。車を利用するときは助かっているのですが、冬らしい天候が来ないことに困っていることもたくさんあります。

春先、夏の農作業(農産物)に、大きな影響がなければよいのですが。

私の好きな言葉の一つに「不易流行(変わらぬもののために、変わりがなくなる)があります。議会だよりの作成、議員活動に生かして行こうと思えます。

秋山 修

- 発行責任者 議長 前田 栄治
- 編集 広報広聴常任委員会
- 委員長 井上信一郎  
 副委員長 秋山 修  
 委員 宮本 幸美  
 町田 貴子  
 齊尾 智弘  
 田中 精一